

日時：令和5年7月27(木) 9:30~15:30
場所：新潟美咲合同庁舎 敷地内
主催：北陸地方整備局、新潟地方气象台、北陸信越運輸局
バリアフリー体験参加者：24組(満員御礼)

実施概要

地域の方々に、国土交通行政の一端を知っていただくことや防災意識の向上を目的として、「北陸地方整備局・新潟地方气象台・北陸信越運輸局見学デー」が開催されました。イベントスペースに「バリアフリー体験コーナー」を設け、誰もが生活しやすいまちづくりの大切さを学んでもらうため、車いすでのバスの乗降体験や高齢者疑似体験をとおして、学んでいただきました。

車いす体験のバスは、当局環境・物流課及びバス事業者ご協力のもと、新潟県で1台しかない小型燃料電池バスをお借りました。

次世代バスのシステムや外装・内装に興味を示す来場者、運転席でポーズを決める子どもたちで例年人気のスポットです。



会場のようす・参加者の声



車いすの基本的な使い方レク



「自力ではスロープを上れないけど押しってもらうとスムーズに乗れる♪」



「案外車内が狭くて、ベビーカーでの乗車は周りの目が気になる」というお声も。



「車いすを固定する装置があることを発見!!」



「降りるときは車いすを後ろ向きにして降りてね」「ゆっくり降りないと怖い!!」